

博物館でツーリズム!!

ー江戸時代の旅日記をたどるー

展示期間中 令和7年12月9日(火)▶▶令和8年1月25日(日)のみ

★偕楽園の「^{せんこのぼせつひ}偃湖暮雪碑」と一緒に写真撮影した方は、画像提示で**歴史館入館無料**になります。

- ・^{せんこのぼせつひ}「偃湖暮雪碑」の場所は「偕楽園・弘道館パンフレット」の園内図に記載されています。

※偕楽園単独のガイドマップには記載されていないのでご注意ください。

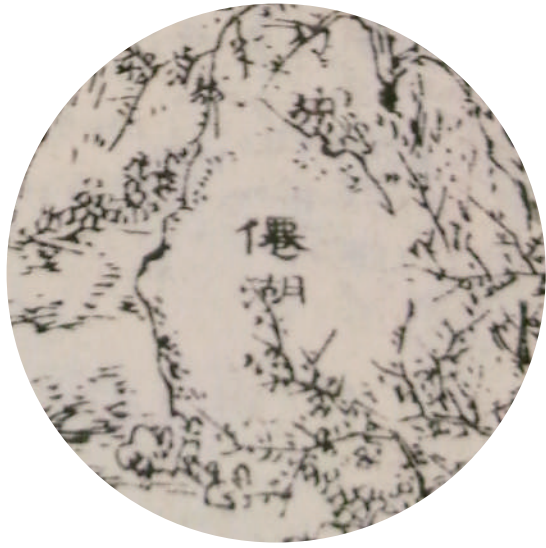
- ・^{せんこのぼせつひ}「偃湖暮雪碑」の場所をご自身で探してみてください（あれこれ見ながら探すのも楽しいですよ！）。
- ・スマホやデジカメなどで撮影してください。
- ・ご自身と石碑の両方が写るように撮影してください（複数名でも可）。

※^{せんこのぼせつひ}「偃湖暮雪碑」のみでは無料になりませんのでご注意ください。

- ・展示期間中であれば、撮影日と歴史館入館日が別日でもかまいません。
- ・無料になるのはお一人様1回のみです。
- ・撮影した画像を歴史館総合案内でご提示ください。
- ・展示をご覧になった後、無料入館者用アンケートをご記入ください（必須）。

※本アンケートは当館の今後の運営に生かすためにお願いしております。

※アンケート結果は「茨城県立歴史館報」等に活用することがありますので、ご了承ください。



★歴史館に入館された方は、歴史館入館券（半券）提示で偕楽園入場料が団体料金になります。

- ・大人（小・中学校の児童生徒を除く15歳以上、満70歳未満）：320円→240円
- ・高校生：320円→240円
- ・小・中学生：160円→130円

※茨城県民の方はこの期間の偕楽園入場料は無料です（他県からご来園の方が対象です）。

※満70歳以上は団体料金適用外で一律160円です。

※歴史館に入館した高校生及び小・中学生には、入館券の代わりに、歴史館来館証明チケットをお渡しします（小・中・高校生は歴史館入館無料で半券がないため）。



松平俊雄『常磐公園攬勝図誌』（当館蔵）より

【要約】
梅林の中を一丁（約一〇〇メートル）ほど行くと石碑があり、そこには「偃湖暮雪」と隷書体で刻まれている。これは、水戸藩の現在の殿様（徳川斉昭）が書いた文字で、とても優れたものだ。

梅の中を一丁ばかりゆけば碑ありて、石面に「偃湖暮雪」と隷書にて書かせ給へるを彫りつけたるは、則ち今の殿の御筆にて、御手蹟よにもすぐれて見えさせ給ふ。
（小津久足「陸奥日記」上巻 より）

天保二年（一八四〇）三月六日、水戸を訪れた紀行家・小津久足は「偃湖暮雪碑」を見て感銘を受けています。